

防災特集

～“もしものとき”的備え～

今年も6月を迎え、集中豪雨や台風による災害が心配される時期になりました。ご自身の災害への備えは十分か、もう一度確認してみましょう。



01 危険な場所や避難先をあらかじめ確認しておきましょう

●自宅は危険な場所にあるか確認しておきましょう

ハザードマップで、**自宅やその周辺が洪水や土砂災害の危険がないか**を確認しておきましょう。実際に避難することを想定して、日ごろから避難場所やルートを考えておくことも良いですね。



ハザードマップは
こちら

●在宅避難について考えておきましょう

「避難」とは、「難」を「避」けることです。**安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません**。

安全が確認できれば、自宅や親戚、知人宅で安全を確保する「在宅避難」も考えておきましょう。在宅避難に備え、非常持ち出し品の準備や家具の転倒防止などを行っておきましょう。



●避難情報（警戒レベル）の内容を確認しておきましょう

避難に関する情報や防災気象情報は5段階の「警戒レベル」を用いて伝えています。それぞれの警戒レベルで皆さんとるべき行動についてみていきましょう。

警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
災害の心構えを高める	ハザードマップなどで避難行動を確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所にいる人は全員避難	命の危険直ちに安全確保

低 ← 危険度 → 高

●町の指定避難所を確認しておきましょう

指定避難所は警戒レベルや予測される災害の規模・避難者数に応じて、**地区ごとに段階的に開設**していきます。災害発生時には町から発表される防災情報を確認しましょう。

町では、ペットと避難できる避難所も開設しています。ペットと避難を検討される場合には、避難前に必ず役場へご連絡ください。

●非常持ち出し品を確認しましょう。

今すぐに避難しなければいけない時、持ち運んで逃げるために必要な物を入れておくのが「非常用持出袋」です。自分だったら何を持ち運ぶか考えてみましょう。

- ✓ 飲料水 1人1日3L、3日分で1人9Lが目安
- ✓ 食料品 クラッカーや缶詰など調理せず食べられるもの、食べ慣れているもの
- ✓ 携帯用トイレ 1人1日5個、3日分で1人15個が目安。ホームセンターなどで購入できます
- ✓ 家族に合わせた準備品 常備薬、おむつ、補助器具、ミルク、哺乳瓶、離乳食、生理用品、スプーン、ウェットティッシュ、ごみ袋 など



最近はあらかじめ中身が入っているものが人気でよく店でも見かけるようになりました。
スムーズに避難するために玄関横に置いておきましょう。

中に入っているものはこんな感じ。大人2人分の内容です。→かなり重い! (8kg)



02 インターネットを利用した情報取得方法

大雨警報や暴風警報が発表されているとき、インターネットを利用して、河川の水位や雨雲レーダー、台風の進路などの情報を得ることができます。

役場の消防防災係も、災害時には以下のようないサイトを常にチェックしています。



HP名	URL	どんなサイト？
気象庁HP	 https://www.jma.go.jp/jma/index.html	雨雲レーダーや警報級が発表される可能性など、ありとあらゆる情報が掲載されています。「あなたの街の防災」では、自分好みに画面表示をカスタマイズすることもできます。
川の防災情報	 https://www.river.go.jp/index	国土交通省が提供している河川情報サイト。地点登録をしておくと、いつでも長与川の水位や長与ダムの貯水位がわかります。河川のライブカメラで実際の川の様子を確認することもできます。
長崎県河川砂防情報システム (通称:NAKSS)	 www.kasen-sabo.pref.nagasaki.jp/nagasaki/main/index.php	上記「川の防災情報」と提供情報は重なるところが多いですが、県が各地に設置している水位計からの河川情報や監視カメラ画像、土砂災害危険度情報を確認することができます。
長崎県防災ポータル	 https://www.bousai.pref.nagasaki.jp/	県内で発表されている緊急情報や、長崎県に関係のある各地の被害情報をリアルタイムで確認できます。その他、防災に関わる様々な情報を掲載しています。

※URLを入力しなくても、お使いのブラウザでHP名を検索することでもサイトにアクセスできます。

03 防災情報の確認方法を知っておきましょう

<p>① フリー ダイヤル</p>	<p>TEL: 0800-200-3312 (無料) 上記番号にお電話いただきますと、最新の町内放送の内容が確認できます。 フリーダイヤルとなりますので、電話料金は発生いたしません。</p> 
<p>② 登録制 メール</p>	<p>町内放送(防災行政無線)の内容がメールで配信されます。 次のURLもしくは、右にあるQRコードにアクセスし、ご登録をお願いします。 http://mobile.nagayo.jp/mail/mobile/</p>  <p>①迷惑メール防止機能をご利用の場合は、「mobile@mobile.nagayo.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。 ②「サービスを始めてみる」を押し、空メールを送信。 ③メールが届いたら、記載されているURLにアクセス。 ④配信希望情報を選択後、「広域地域から選ぶ」を選択。 ⑤登録完了!</p> 
<p>③ SNS</p>	<p>LINE 公式アカウント ナガヨ ミックン</p>    <p>Twitter 公式アカウント ナガヨ ミックン</p>    <p>Yahoo! 防災速報</p>  
<p>④ ホーム ページ</p>	<p>長与町 防災サイト</p>  <p>長与町公式</p>    <p>Android用 iPhone用</p> <p>・「長与町 防災」で検索すると、長与町防災サイトにアクセスできます。 ・避難所や防災に関することなど、様々な情報を掲載しています。 ・ハザードマップなども、このサイトから現在地点を表示させながら確認することができます。</p>
<p>⑤ テレビ</p>	<p>大雨や台風が近づいてきたら、テレビを付けてみましょう。 リモコンの「dボタン」を押すと、最新の気象情報や避難情報、他市町の状況など、リアルタイムで情報を得ることができます。</p> 

04 災害発生時には消防団が活躍しています

消防団は火事発生時の出動だけでなく、災害時にも緊急出動して町民の皆さまの生命と財産を守っています。警報発令時、消防団員はいつでも出動できるよう待機しています。災害発生時に消防団がどのような活動をしているのか紹介します。



避難所開設時

町民の避難誘導や避難所運営を円滑に行うため、学校体育館などの避難所が開設された際に、消防団員が避難所に常駐しています。



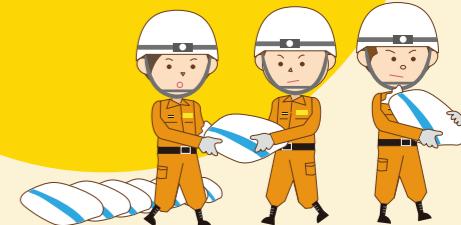
がけ崩れ等発生時

がけ崩れなど、実際に被害が生じた際にも消防団員が出動し、ブルーシートで土砂崩れ防止の応急処置を行う他、水をせき止めるための土のうの設置、倒木の伐採など皆さん身近ところで消防団は活躍しています。



災害発生時に備えた準備

実際に被害が生じた際に使用する土のうは各分団が平時に準備しているものです。
その他にも災害発生時に備えた訓練等、日ごろから災害に備えて活動しています。



消防団員募集中!!

長与町消防団では、一緒に活動する仲間を募集しています！

「自分たちの町は自分たちで守る」を合言葉に消防活動や応急活動を行っています！

興味のある方は、下記へお問合せください！

役場地域安全課 ☎ 801-5782

